

### 3 中学校

#### (1) 国語

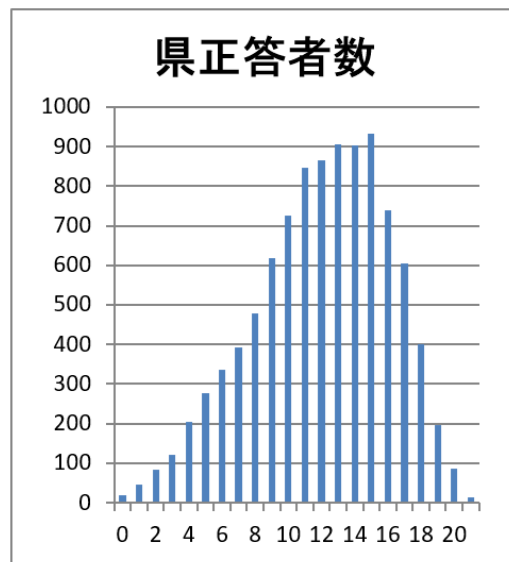
##### ① 平均正答率、正答分布など

#### 【第1学年】

実施生徒数	9,794 人
設問数	21 問
平均正答率	57.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)	
学習指導要領の内容	知識及び技能	9	51.6	
	思考力・判断力・表現力等	話すこと・聞くこと	4	51.9
		書くこと	4	81.9
		読むこと	4	49.4
評価の観点	知識・技能	10	54.4	
	思考・判断・表現	11	59.4	
問題形式	選択式	13	61.7	
	短答式	7	52.5	
	記述式	1	27.3	

正答数分布グラフ  
(横軸:正答数(問)、縦軸:人数(人))

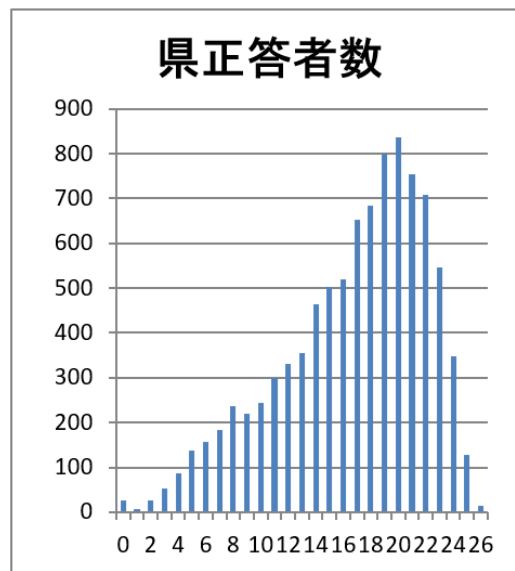


#### 【第2学年】

実施生徒数	9,321 人
設問数	26 問
平均正答率	64.1 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)	
学習指導要領の内容	知識及び技能	12	56.8	
	思考力・判断力・表現力等	話すこと・聞くこと	8	72.7
		書くこと	2	48.8
		読むこと	4	76.3
評価の観点	知識・技能	12	56.8	
	思考・判断・表現	14	70.3	
問題形式	選択式	20	70.3	
	短答式	5	47.3	
	記述式	1	22.2	

正答数分布グラフ  
(横軸:正答数(問)、縦軸:人数(人))



② 具体的な問題と解答状況 ー中学校第1・2学年 国語ー

○相当数の生徒ができている問題

○ 「案内状の適切な書き方を理解すること」について、正答率が高い。

第1学年 2 (1)

【案内状】の\_\_\_\_\_部①「海山中学校生徒会」は、何を表していますか。最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

【案内状】

令和〇年9月27日

地域のみな様

海山中学校生徒会  
①

**海山中学校文化祭のご案内**

② みな様いかがお過ごしでしょうか。さて、このたび海山中学校文化祭を下記の通り開催します。今回は、「芸術の秋」をテーマにさまざまなプログラムを考えており、校区の小・中・高校生や地域の方も参加できる「おすすめの本の紹介会」を行う予定です。参加者を募集していますので、興味のある方はチラシを③見ましょう。地域のみな様と、素敵な秋の一日を楽しみたいと思っていますので、どうぞおさそいあわせのうえ、おこしください。

記

文化祭当日は10月28日(土)です。当日の  
カイジョウは8時30分、開始は9時からです。  
④終了予定時刻は15時です。場所は、海山中学校  
体育館と多目的ホールです。スリッパをご持参  
ください。車で来る人は、グラウンドを駐車場  
にしているの、気をつけてとめてください。

・受取人      ・差出人      ・前文      ・後付け

【正答】 2 (1) 差出人  
【正答率】 84.9%

【誤答類型】

・受取人…8.6%      ・前文…4.8%  
・後付け…1.4%      ・無答…0.3%

●課題のみられる問題

- 「表現の技法について理解すること」について、課題が見られる。

第1学年 3 (2)

次の【文学的文章】は、石川さんたち3人が読んだ本の一部です。僕はジムの持っている絵具を何にたとえていますか。それを【文学的文章】の中から5文字で抜き出さない。

【文学的文章】

ふと僕は学校の友達の持っている西洋絵具を思い出しました。その友達はやはり西洋人で、しかも僕より二つぐらい年齢が上でしたから、身長は見上げるように大きい子でした。ジムというその子の持っている絵具は舶来の上等のもので、軽い木の箱の中に、12色の絵具が小さなすみのように四角な形にかためられて、二列に並んでいました。どの色も美しかったが、とりわけて藍と洋紅とはびっくりするほど美しいものでした。(中略) その絵具をぬると、下手な絵さえがなんだか見ちがえるように美しく見えるのです。僕はいつでもそれをうらやましいと思っていました。あんな絵具さえあれば僕だって海の景色を本当に海に見えるように描いて見せるのになあと、自分の悪い絵具を恨みながら考えました。そうしたら、その日からジムの絵具がほしくてほしくてたまらなくなりました。けれども僕はなんだか臆病(おくびょう)になってパパにもママにも買って下さいと願う気になれないので、毎日毎日その絵具のことを心の中で思いつづけるばかりで幾日か日がたちました。  
(後略)

【正答】 3 (2) 小さなすみ

【正答率】 25.7%

【誤答類型】 舶来の上等…26.8%	美しいもの…3.5%	ジムの絵具…3.0%
上等のもの…2.3%	舶来…1.8%	西洋絵具…1.4%
軽い木の箱…1.3%	その他…26.8%	無答…7.4%

結果を踏まえて

【誤答の状況とそれに応じた解決の方法】

特徴的な誤答

○「僕」は、ジムの持っている絵具を「舶来の上等」にたとえています。



→ジムの絵具がどのようなものかを表す叙述に着目して読むことはできているが、その中で、「たとえる」という表現の技法を使っている叙述を捉えることができていない子どもが多いと考えられる。

このような誤答の子どもは…

さまざまな表現の技法の名称とその用法や効果を理解することに課題があると考えられる。

課題解決に向けて

【課題解決に役立つやまぐちっ子学習プリント】

中学校1年 言語事項①ステップ4、5

【授業改善の方策】

○文章を読んで感じたことを基に、表現の技法を探したり、その用法や効果を整理したりする活動を設ける。



この物語を読んで、中心人物にどのような印象をもちましたか？

とても前向きで、やりとげる力のある人物だと思いました。

そのように感じるのは、どのような表現からなのか探してみましょう。



- ・表現の技法の名称とその用法や効果を形式的に学ばせるだけでは、文脈の中で表現の技法を捉えその効果を理解したり、話や文章の中で表現の技法を使ったりすることにつながりにくい。
- ・表現の技法の効果を実感している場面で、その表現の効果と結び付けながら、表現の技法の名称や用法等を整理していくことが効果的である。

【学校・家庭・地域との連携】

表現の技法を話や文章の中で使う機会として、家族や地域の人に向けた表現活動の場が考えられる。実際に工夫して表現の技法を使うことが、その用法や効果を実感を伴って理解することにつながる。

## (2) 数学

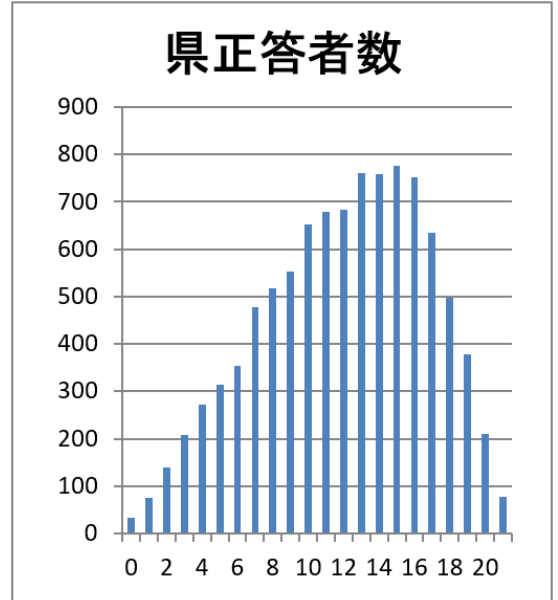
### ① 平均正答率、正答分布など

#### 【第1学年】

実施生徒数	9,802 人
設問数	21 問
平均正答率	57.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の内容	数と式	8	57.2
	図形	5	60.0
	変化と関係	5	53.2
	データの活用	3	57.9
評価の観点	知識・技能	14	63.7
	思考・判断・表現	7	43.6
問題形式	選択式	7	50.5
	短答式	13	62.0
	記述式	1	37.6

正答数分布グラフ  
(横軸:正答数(問)、縦軸:人数(人))

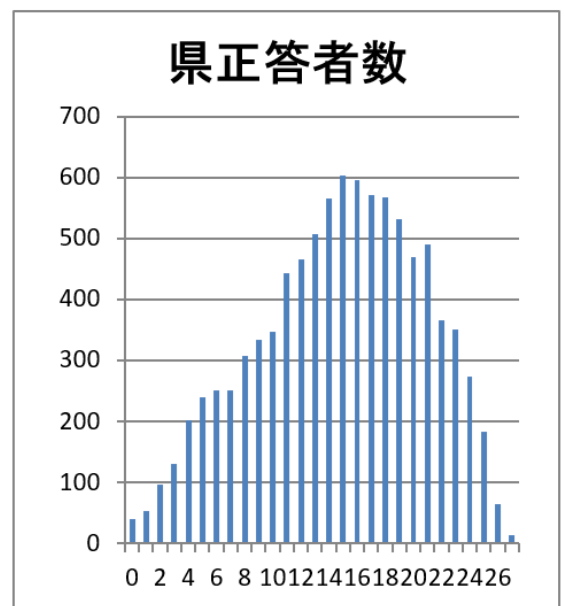


#### 【第2学年】

実施生徒数	9,313 人
設問数	27 問
平均正答率	54.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
評価の観点	数と式	15	58.3
	図形	4	57.7
	関数	5	46.1
	データの活用	3	46.4
評価の観点	知識・技能	24	55.4
	思考・判断・表現	3	48.2
問題形式	選択式	12	47.8
	短答式	14	61.5
	記述式	1	40.0

正答数分布グラフ  
(横軸:正答数(問)、縦軸:人数(人))



②具体的な問題と解答状況 ー中学校第1・2学年 数学ー

○相当数の生徒ができていない問題

○ 「線対称な図形について、対象の軸の本数を求めること」について、正答率が高い。

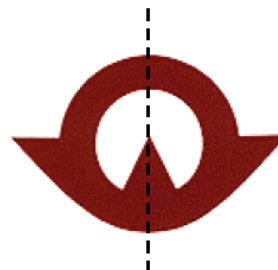
第1学年 **5** (1)

(1) 下の**図1**は、けんじさんが見つめてきた山口県の県章(マーク)です。山口県の県章(マーク)は線対称な図形で、**図2**のように対称の軸を1本だけ引くことができます。

図1



図2



下の**図3**は、あかりさんが見つめてきた宮崎県の県章(マーク)です。宮崎県の県章は対称の軸を何本引くことができますか、答えなさい。

図3



【正答】 **5** (1) 3本  
【正答率】 85.5 %

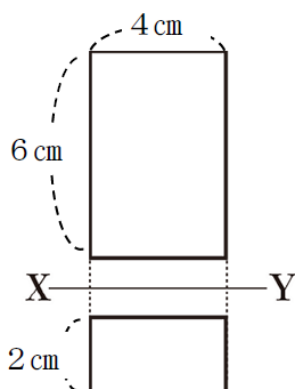
【誤答類型】 1…5.9% 2…2.8% 4…1.3% その他…3.6% 無答…0.9%

●課題のみられる問題

- 「投影図から立体の表面積について理解すること」について、課題が見られる。

第2学年 7 (2)

(2) 次の図は、直方体を投影図に表したものです。この直方体の表面積を求めなさい。



【正答】 7 (2) 88

【正答率】 12.7 %

【誤答類型】	48…33.1%	112…12.7%	24…7.3%	32…7.0%
	12…3.1%	その他…17.4%	無答…6.9%	

結果を踏まえて

## 【誤答の状況とそれに応じた解決の方法】

### 特徴的な誤答

○投影図から、縦が2 cm、横が4 cm、高さが6 cmの直方体といえます。  
縦×横×高さから  
 $2 \times 4 \times 6 = 48$ となり、表面積は $48 \text{ cm}^2$ となります。

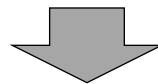


→直方体の縦、横、高さにあたる長さは捉えられているものの、表面積と体積を区別化できていない、もしくは、表面積と体積の求め方を取り違えて計算している。

○投影図から、側面は合同な長方形が4枚あるので、側面積は $4 \times 6 \times 4 = 96 \text{ cm}^2$ 。また、底面は長方形だから、底面積は $2 \times 4 = 8 \text{ cm}^2$ になります。だから、求める表面積は、 $96 + 8 \times 2 = 112 \text{ cm}^2$ です。



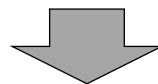
→側面積と底面積をもとに立体の表面積を求めることについては理解しているものの、直方体の側面が合同な長方形で構成されていると誤解している。



このような誤答の子どもは…

投影図の見方や直方体の形、見取り図については理解ができているものと思われる。

表面積と体積それぞれを正確に求められることについて課題があると考えられる。また、投影図や見取り図をもとに、直方体の面や辺の構成を理解し、具体的な長さが入った展開図に表していくことについて課題があると考えられる。



### 課題解決に向けて

#### 【課題解決に役立つやまぐちっ子学習プリント】

やまぐちっ子学習プリント 1年「空間図形」 ステップ2・3

#### 【授業改善の方策】

- ①立体の求積（体積や表面積）の学習場面では、見取り図や展開図など、求積に必要な図をもとにして、正しく計算できるよう支援することが大切である。特に、表面積については、合同な面の数などに着目し、立式の仕方に対する指導、支援が求められる。
- ②投影図を学習する際に、示された立体の名称を明らかにすることに加え、その見取り図や展開図を表現させることで、立体の面や辺の構成にまで着目させることが大切である。

#### 【学校・家庭・地域との連携】

立体の表面積や体積について、算数科における指導内容について近隣の小学校教員と協議したり、実際の授業を参観したりするなど、小・中の連携を生かして学習の系統性について理解を深めていくことが求められる。



### (3) 英語

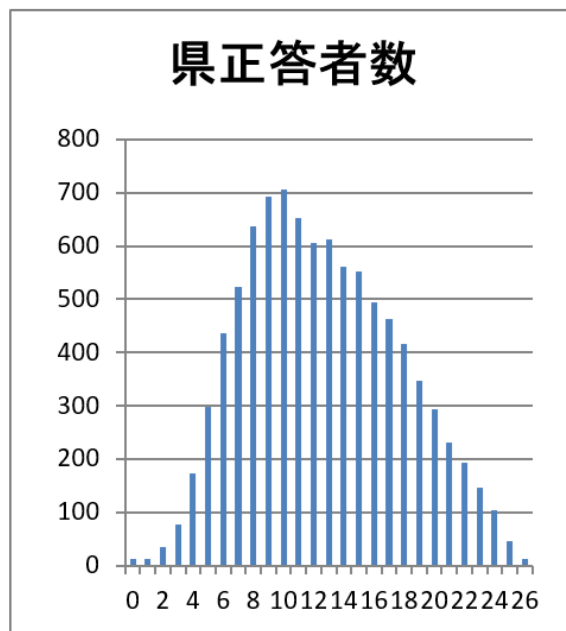
#### ① 平均正答率、正答分布など

##### 【第2学年】

実施生徒数	9,331 人
設問数	26 問
平均正答率	48.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の内容	聞く	8	66.0
	読む	12	51.6
	書く	6	15.8
評価の観点	知識・技能	19	54.8
	思考・判断・表現	7	34.1
問題形式	選択式	20	57.4
	短答式	2	6.8
	記述式	4	21.8

正答数分布グラフ  
(横軸:正答数[問]、縦軸:人数[人])



②具体的な問題と解答状況 ー中学校第2学年 英語ー

○相当数の生徒ができている問題

○ 「基本的な語や文法事項を理解して、会話の中で適切に使うこと」について、正答率が高い。

第2学年 4 (4)

4 次の(1)～(4)の対話が完成するように、( )に入る英語として最も適切なものを、次の中から1つずつ選びなさい。

(4) A: I went to a nice Japanese restaurant yesterday.  
B: Really? I want ( ) there.  
A: OK. Let's go.

1 goes    2 going    3 to go    4 went

【正答】 4 (4)    3

【正答率】 81.4 %

【誤答類型】 1… 5.1%    2…10.1%  
4… 3.1%    無答…0.3%

●課題のみられる問題

- 「文脈に合うように、内容を考えて、基本的な文法事項を活用し英文を書くこと」について、課題が見られる。

第2学年 5 (2)

- 5 次の(1), (2)のそれぞれの【場面】で、( )内の語を用いて必要があれば適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つ英文を完成させ、( )内に3語以上で入力しなさい。

(例) 【場面】AとBが朝、学校で会話をしています。

A: I visited your house at 3:00 p.m. yesterday.

B: Really? I( play ) in the park then.

[答え] was playing tennis

- (2) 【場面】ミカ(M)とジョン(J)が休み時間に話しています。

M: I was looking for you, John! We had a meeting!  
( be )?

J: In the library. I'm sorry. I was reading a science book.

M: Don't forget next time.

(注) look for~:~を探す meeting:会議 forget:忘れる

【正答】 5 (2)

Where were you

【正答率】 4.2 %

※設問別正答率では、県全体正答率が6.7%になっており、左枠内で示した正答率と異なります。

※理由:左枠内で示した正答以外でも、正答の条件に沿っているものを○として処理しているため。

【誤答類型】 2…Where are you 2.3%  
4…being 1.1%  
6…Where do you be 0.7%  
8…It will be 0.6%  
無答…30.6%

3…be 2.3%  
5…to be 0.8%  
7…Where did you be 0.6%  
9…その他 56.7%

結果を踏まえて

## 【誤答の状況とそれに応じた解決の方法】

### 特徴的な誤答

① Where are you, Where do you be, Where did you be

→ 会話の流れから場所を尋ねる必要があることは理解しているが、時制に誤りがある。または be 動詞の疑問文に関する文法事項を理解していない。【正確さ】



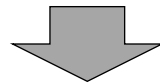
② be, being, to be, It will be

→ 会話の流れから場所を尋ねる必要があることを理解していない。【読解力】



③ 無答

→ 問題や会話の内容を理解していない。または会話の内容は理解しているが、伝えたいことが英語で表現できない。【表現力】

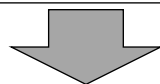


このような誤答の子どもは…

①会話の内容を把握し、疑問詞 where を用いて2人称単数の疑問文を書いているが、時制を正しく判断して文を書くことや基本的な文法事項等を理解して文を書くことに課題があると考えられる。

②会話の内容が把握できておらず、文脈に合うように内容を考えることに課題があると考えられる。

③問題や会話の内容が理解できておらず、求められていることがわからないと考えられる。または求められていることはわかるが、それを英語で表現することに課題があると考えられる。



### 課題解決に向けて

#### 【課題解決に役立つやまぐちっ子学習プリント】

中1 英語\_05\_疑問詞で始まる疑問文 中2 英語\_12\_be 動詞の過去形/過去進行形  
やまぐちっ子 DASH! 中2 英語「書くこと」③

#### 【授業改善の方策】

目的・場面・状況に応じた言語活動を行う中で、その場に適切な内容を考える機会を設定したい。また粘り強く書こうとする姿勢を身に付けさせるため、書く時間を設け、継続的に取り組ませたい。それと同時に、正確さを意識しながら基本的な語や文法事項等を身に付けさせる必要がある。

#### 【学校・家庭・地域の連携】

家庭や地域の協力による学び直しを通して、基本的な語や文法事項等の理解を深めたい。また、ALTや地域に住んでいる外国人等に英作文を添削してもらったり、コメントをもらったりして、英語を書く力を高めたい。